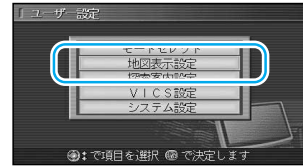
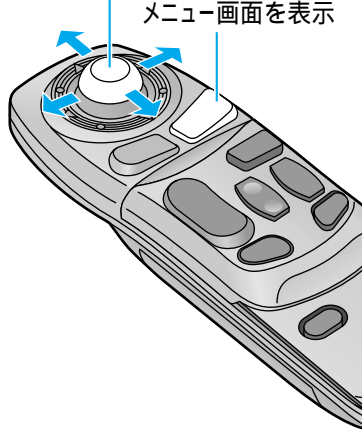
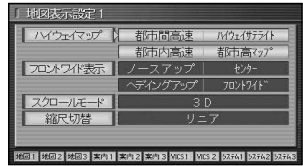
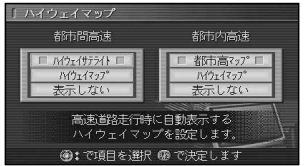

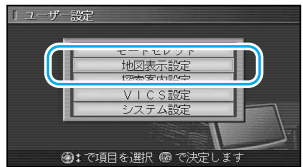

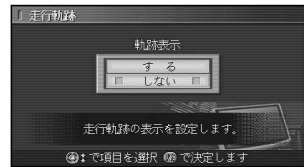
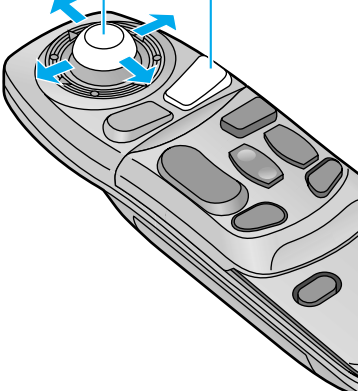


(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容		操 作			
地図表示に関する設定	ハイウェイマップを表示する (☞21ページ)	都市間高速	都市間高速を走行時、「ハイウェイマップ」か「ハイウェイサテライトマップ」で表示する。	<p>2</p>  <p>「地図表示設定」を選ぶ</p> <p>ジョイスティックで選んで、押し決定</p> 	<p>3</p>  <p>◀▶ で次ページを表示</p> <p>「ハイウェイマップ」を選ぶ</p>	<p>4</p>  <p>「ハイウェイサテライト」 「ハイウェイマップ」 「表示しない」を選ぶ</p>	
		都市内高速	都市間高速を走行時、「ハイウェイマップ」か「都市高マップ」で表示する。				<p>「都市高マップ」 「ハイウェイマップ」 「表示しない」を選ぶ</p>
	フロントワイドで表示する	ノースアップ	進行方向の地図を広く表示するか、自車マークを地図画面の中心に表示する。			「フロントワイド表示」を選ぶ	<p>「センター(ノースアップ時)」 「フロントワイド(ヘディングアップ時)」を選ぶ</p>
		ヘディングアップ				「スクロールモード」を選ぶ	
	3Dスクロール表示を設定する		バーチャルビュー(3D表示)の状態での地図の移動を行う。またはスタンダードビュー(2D表示)に戻して地図の移動を行う。			「縮尺切替」を選ぶ	<p>「リニア」 「ノーマル」を選ぶ</p>
	縮尺切り替えを設定する		ズームイン/ズームアウトの感覚で画面を拡大/縮小する。			「明るさ調整」を選ぶ	<p>「明るい」 「中 間」 「暗 い」を選ぶ</p>
	画面の明るさを調整する	昼モード	画面の明るさを調整する。			「カラー選択」を選ぶ	<p>「クリア(昼モード時)」 「ソフト」 「クール」 「ディマー(夜モード時)」を選ぶ</p>
		夜モード					
地図画面のカラーを変更する	昼モード	画面のカラーの基本色を変更する。	「抜け道」を選ぶ	<p>「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p>			
	夜モード						
抜け道を表示する (☞24ページ)		抜け道を表示する。(縮尺：10 m～400 m) 東京、名古屋、大阪の市街地およびその周辺の観光地のみ。					

利用に応じた設定に変える(地図表示に関する設定) ユーザー設定


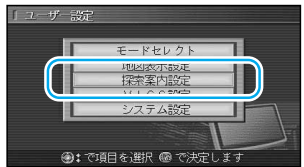
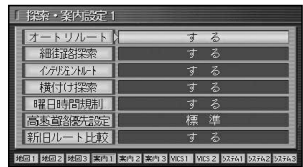
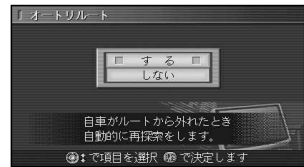
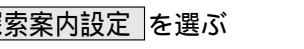
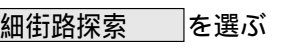

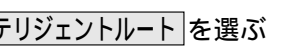

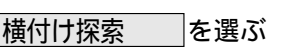



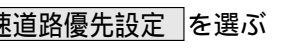



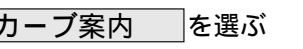

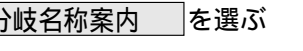

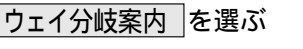
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内容	操作		
地図表示に関する設定	走行軌跡を表示する (☞78ページ)	<p>1  メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ</p> <p>自車が走行した道筋を表示する。(最長50kmまで) 「表示しない」を選ぶと、走行軌跡が消去されます。</p>	<p>2  地図表示設定 を選ぶ</p>	<p>3  走行軌跡 を選ぶ</p> <p>◀▶で次ページを表示</p>	<p>4  「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p>
	ドライブスポットガイドを表示する (☞25ページ)	<p>画像(写真)データを持つ3Dランドマークに近づくとき、自動的にその写真を表示する。</p>	<p>ジョイスティックで選んで、押して決定</p>	<p>ドライブスポットガイド を選ぶ</p>	<p>「自動表示する」 「自動表示しない」を選ぶ</p>
	ランドマークセレクト (☞26ページ)	<p>ランドマークを、種類ごとに表示する。</p>	<p>メニュー画面を表示</p> 	<p>ランドマークセレクト を選ぶ</p>	<p>「おすすめ表示」「3Dランドマーク」 表示したいランドマークを選ぶ</p>
	企業ランドマークを編集する (☞26ページ)	<p>地図上にランドマークを追加する。 または、地図上のランドマークを変更/消去する。</p>		<p>ランドマークカスタマイズ を選ぶ</p>	<p>地図が表示されたら、企業ランドマークを編集する</p>

利用に応じた設定に変える(地図表示に関する設定) ユーザー設定

ルート案内中に設定を変更すると、自動的に再探索を行います。

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容		操 作		
探索・案内に関する設定	ルートからはずれたときの自動探索を設定する (☞58ページ)	1  メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ	2  探索案内設定 を選ぶ	3  オートリルート を選ぶ	4  「する」「しない」を選ぶ	
	細街路探索を設定する (☞54ページ)	ルートからはずれたとき、自動的に再探索する。 (オートリルート) 通常は「する」に設定してください。	3  探索案内設定 を選ぶ	3  細街路探索 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ	
	インテリジェントルート探索を設定する (☞56ページ)	出発地・経由地・目的地周辺の細い道 (3.3 m以上 5.5 m未満) も含めてルートを探査する。	ジョイスティックで選んで、押して決定	3  探索案内設定 を選ぶ	3  インテリジェントルート を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	横付け探索を設定する (☞54ページ)	普段よく通る道を自動的に登録し、ルート探索に反映する。	メニュー画面を表示	3  探索案内設定 を選ぶ	3  横付け探索 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	曜日時間規制探索を設定する (☞54ページ)	経由地・目的地付近の道幅が広い場合 (約13 m以上) 経由地や目的地の地点の前に到着するようにルートを探査する。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  曜日時間規制 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	高速道優先のレベルを設定する	規制時間帯 (月/曜日/時間) を考慮して探索するか、これらを考慮せずに常時規制されている状態とみなして探索するかを設定する。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  高速道路優先設定 を選ぶ	4 「高レベル」「標準」を選ぶ
	新旧ルート比較の設定をする (☞60ページ)	高速道優先で探索するとき、高速道路を優先する割合を設定する。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  新旧ルート比較 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	カーブの音声案内を設定する	DRGS、曜日時間規制探索でルートを変更するとき、変更前と変更後の比較画面を表示する。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  カーブ案内 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	分岐点の音声案内を設定する	ルート案内中に、カーブの音声案内をする。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  分岐名称案内 を選ぶ	4 「する」「しない」を選ぶ
	ハイウェイ分岐案内を表示する (☞22ページ)	分岐点までの距離と曲がる方向を音声案内するとき、その交差点名や高速道路の方面名なども案内する。		3  探索案内設定 を選ぶ	3  ハイウェイ分岐案内 を選ぶ	4 「表示する」「表示しない」を選ぶ


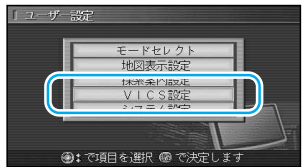

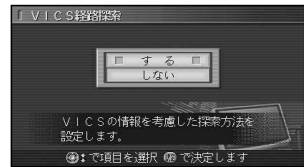
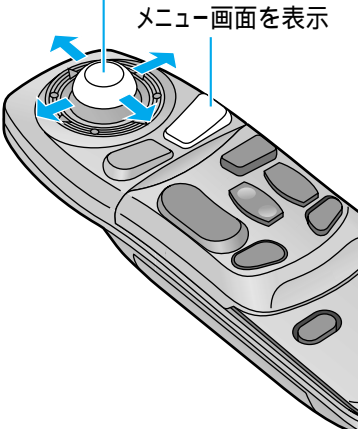
利用に応じた設定に変える (探索・案内に関する設定) ユーザー設定

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内容	操作		
探索・案内に関する設定	ハイウェイ入口案内を表示する <small>(☞22ページ)</small>	1 メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ	2 探索案内設定 を選ぶ	3 ◀▶ で次ページを表示 ハイウェイ入口案内 を選ぶ	4 「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	ETC拡大図を表示する <small>(☞22ページ)</small>	料金所付近でETC拡大図を表示する。 ETC車載器を搭載している場合に、「表示する」に設定してください。	ジョイスティックで選んで、押して決定	ETC拡大図 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	一般道拡大図を表示する <small>(☞22ページ)</small>	交差点拡大図 交差点拡大図を表示する。	 メニュー画面を表示	一般道拡大図 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
		レーンガイド 3Dレーンガイドを表示する。		「表示する」 「表示しない」を選ぶ	
	ルートガイドを表示する <small>(☞23ページ)</small>	一般道でのルート案内中、ルートガイドの表示を設定する。	ルートガイド表示 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ	
	ルートスクロールを設定する <small>(☞52ページ)</small>	ルート案内中、ジョイスティック上下方向に倒すとルートに沿って画面をスクロールし、ルートを確認できる。	ルートスクロール を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ	
	残距離表示を設定する <small>(☞24ページ)</small>	残りの距離と到着予想時刻を「目的地まで」か「経由地まで」にするかを設定する。	残距離表示 を選ぶ	「目的地」 「経由地」を選ぶ	
	目的地方向の表示を設定する <small>(☞25ページ)</small>	現在地画面または地図モード画面で、目的地への方向直線の表示を設定する。	目的地方向直線 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ	
	到着予想時刻の計算方法を設定する <small>(☞24ページ)</small>	到着予想時刻を算出する方法(自動/手動)を選ぶ。手動を選んだ場合、到着予想時刻を算出する際に基準となる平均車速(高速道・一般道)を入力する。	到着予想時刻 を選ぶ	「自動」 「手動」を選ぶ	
	方面看板を表示する <small>(☞23ページ)</small>	一般道でのルート案内中、方面看板を表示する。	方面看板 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ	
	レーン看板を表示する <small>(☞23ページ)</small>	一般道でのルート案内中、レーン看板を表示する。	レーン看板 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ	


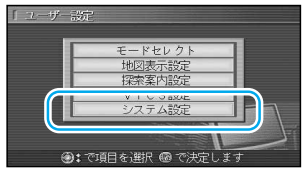
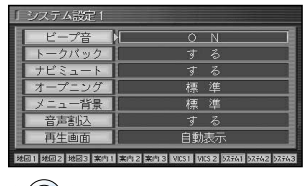

利用に応じた設定に変える(探索・案内に関する設定) ユーザー設定

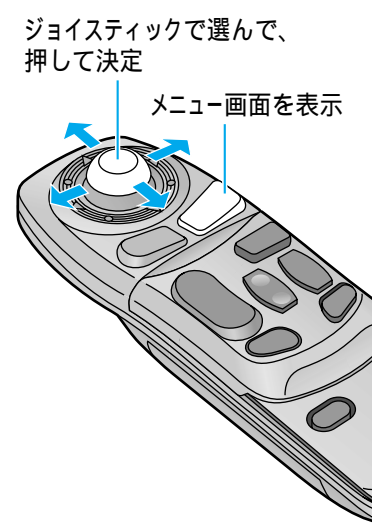
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内容	操作		
VICSに関する設定	交通情報を利用してルート探索する (☞56ページ)	ルート探索時に、VICS情報を利用したルート探索を行います。	<p>1  メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ</p> <p>2  VICS設定 を選ぶ</p>	<p>3  VICS経路探索 を選ぶ</p> <p>4  「する」 「しない」を選ぶ</p>	
	文字情報・図形情報を表示する (☞85ページ)	ビーコンで受信した文字情報・図形情報を画面上に自動表示する時間を設定する。 表示時間を過ぎると消去されます。	<p>ジョイスティックで選んで、 押して決定</p> <p> メニュー画面を表示</p>	<p>文字情報 / 図形情報 を選ぶ</p> <p>「表示する(10秒)(図形情報)」 「表示する(15秒)(文字情報)」 「表示する(20秒)」 「表示しない」を選ぶ</p>	
	渋滞情報を表示する (☞85ページ)	渋滞情報を受信したときに渋滞を示す矢印を地図上にどのタイプで表示させるか設定する。	渋滞情報 を選ぶ	<p>「渋滞・混雑・渋滞なし」 「渋滞・混雑・不明」 「渋滞・混雑」 「表示しない」を選ぶ</p>	
	情報マークを表示する (☞88ページ)	事象・規制	事象・規制マークを地図上に表示する。	VICSマーク を選ぶ	<p>「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p>
		駐車場	駐車場マークを地図上に表示する。		<p>「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p>
	VICS情報受信時の案内方法を設定する	案内方法は、 「音声」 : 「(.....)でVICS情報を受信しました」と音声で案内します。 「ピープ音」 : 「ピッ」の音で案内します。 「案内しない」 : 受信時の案内は行いません。	VICS受信案内 を選ぶ	<p>「音声」 「ピープ音」 「案内しない」を選ぶ</p>	
	渋滞状況を自動表示する (☞62ページ)	VICS音声案内時に、ルート前方の渋滞状況を地図表示する。(VICSオートスケール)	VICSオートスケール を選ぶ	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>	
	FM文字多重放送を自動的に表示する (☞92ページ)	停車するとFM文字多重放送を自動表示する。(FMインフォメーション)	FMインフォメーション を選ぶ	<p>「自動表示する」 「自動表示しない」を選ぶ</p>	
	チューナー設定	ネット選局	受信状態によって放送局を自動的に切り替える。	チューナー設定 を選ぶ	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>

利用に応じた設定に変える (VICSに関する設定) ユーザー設定


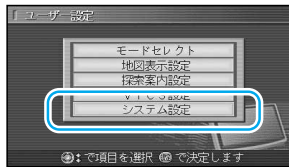
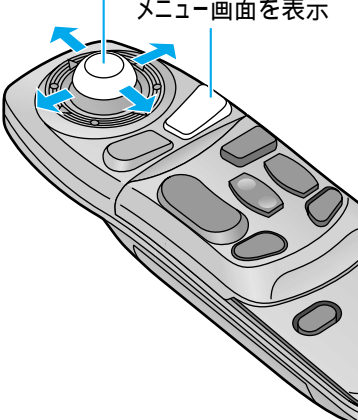
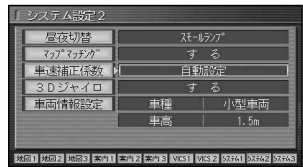
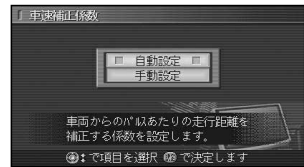
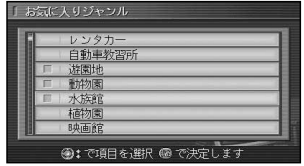
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
システムに関する設定	<p>1  メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ</p>	<p>2  システム設定 を選ぶ</p>		
	<p>リモコン操作時に出るピープ音のON (出す)/OFF (出さない) を設定する。</p>	<p>3  ピープ音 を選ぶ</p> <p>◀▶ で次ページを表示</p>	<p>4  「ON」 「OFF」を選ぶ</p>	
	<p>トークバック音声を設定する</p>	<p>ルート案内・VICs案内以外の音声案内をする/しないを設定する。</p>	<p>トークバック を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>
	<p>ナビミュートを設定する</p>	<p>音声案内中に、パナソニック製カーオーディオの音声を出さないように設定する。 (ナビミュートコードを接続してください。☞取付説明書)</p>	<p>ナビミュート を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>
	<p>オープニング画面を設定する (☞132ページ)</p>	<p>HDDに保存した画像データをオープニング画面として利用する。</p>	<p>オープニング を選ぶ</p>	<p>オープニング画面の画像を設定する</p>
	<p>メニュー画面の背景を設定する (☞132ページ)</p>	<p>HDDに保存した画像データをメニュー画面の背景として利用する。</p>	<p>メニュー背景 を選ぶ</p>	<p>メニュー画面の背景の画像を設定する</p>
	<p>音声割り込みを設定する</p>	<p>音楽データ再生中に、ナビゲーションの音声案内をする/しないを設定する。 「する」に設定すると、拡大図が表示されたときに、音楽再生が一時停止します。拡大図が消去されると、再生が始まります。</p>	<p>音声割込 を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>
	<p>再生画面を設定する</p>	<p>ナビゲーションの現在地画面に音楽データ再生画面(再生情報)を自動表示する。</p>	<p>再生画面 を選ぶ</p>	<p>「自動表示」(約10秒間表示) 「表示する」(常時表示) 「表示しない」を選ぶ</p>
	<p>画面を昼/夜で切り替える</p>	<p>昼夜画面の切り替え方法を選ぶ。</p>	<p>昼夜切替 を選ぶ</p>	<p>「スモールランプ」 「時刻」を選ぶ</p>
	<p>マップマッチングを設定する</p>	<p>マップマッチングを設定する。 通常は「する」に設定してください。</p>	<p>マップマッチング を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>



利用に応じた設定に変える(システムに関する設定) ユーザー設定

(太字は工場出荷時の設定です。)

	設定項目	内容	操作	操作	操作
システムに関する設定	車速補正係数を設定する	1  メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ 車速補正係数を、自動または手動に設定する。 通常は、「自動」に設定してください。	2  システム設定 を選ぶ ジョイスティックで選んで、押して決定 メニュー画面を表示 	3  ◀▶ で次ページを表示 車速補正係数 を選ぶ	4  「自動設定」 「手動設定」を選ぶ 「手動設定」を選んだ場合は、 車速補正係数を入力する
	ジャイロセンサーを設定する	ジャイロセンサーからの情報を考慮したマップマッチングをする。 通常は「する」に設定してください。		3Dジャイロ を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	車両情報を設定する	車種・車高の情報をもとに、条件に合った駐車場を検索する。また、VICS情報と参照し、交通情報作成に役立てる。		車両情報設定 を選ぶ	車両の種類と車高を選ぶ
	画面位置を調整する (☞18ページ)	画面の位置が気になる場合に調整する。 通常、この操作は必要ありません。		画面位置調整 を選ぶ	画面位置を調整する
	カメラ入力を設定する	車載用カメラを接続する/しないを設定する。		カメラ入力 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	FMラジオへ送信する周波数を設定する(☞116ページ)	本機の音声(音楽データなど)をFMラジオへ送信する。		FMトランスミッター を選ぶ	「する」 (周波数: 76.0MHz ~ 78.4MHz) 「しない」を選ぶ
	お気に入りジャンルを設定する	検索によく使うジャンルを「お気に入りジャンル」としてまとめて、ジャンル検索や周辺検索のときに役立てる。		お気に入りジャンル を選ぶ	ジャンルを選ぶ ジャンル一覧表(☞168ページ)  施設ジャンル名と企業名・小分類を登録できます。

利用に応じた設定に変える(システムに関する設定) ユーザー設定

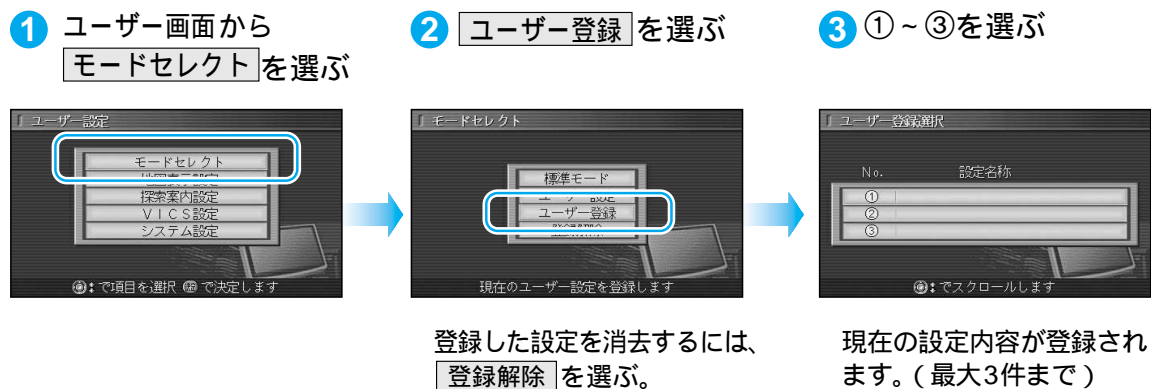
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内容	操作		
システムに関する設定	警告画面表示を設定する	<p>1 メニュー画面 設定 から ユーザー設定 を選ぶ</p> <p>本機の電源を入れたとき、警告画面を表示する/しないを設定する。</p> <p>通常は「表示する」のまま、お使いください。</p>	<p>2 システム設定 を選ぶ</p> <p>ジョイスティックで選んで、押しで決定</p> <p> メニュー画面を表示</p>	<p>3 警告表示画面 を選ぶ</p> <p>◀▶で次ページを表示</p>	<p>4 「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p>
	本機の内容を購入時(工場出荷時)の状態に戻す	<p>登録ポイントなどの情報や、ハードディスクに保存したデータ(画像、音楽データなど)がすべて消去される。十分確認のうえ、行ってください。</p>	<p>3 システムの初期化 を選ぶ</p>	<p>「初期化する」 「前の画面に戻る」を選ぶ</p>	

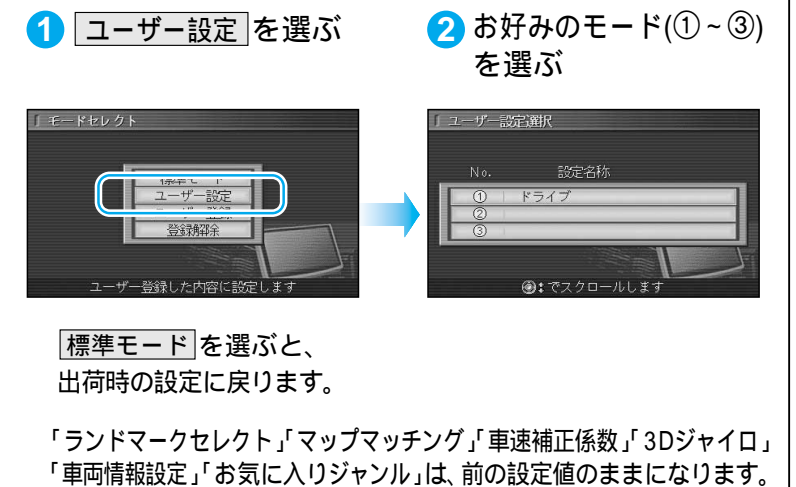
利用に応じた設定に変える(システムに関する設定) ユーザー設定

ユーザー設定の登録のしかた(モードセレクト)

お好みの設定内容を登録できます。



ユーザー登録した設定に切り替えるには



ユーザー設定一覧表

ユーザー設定		標準モード	①	②	③	ページ	ユーザー設定		標準モード	①	②	③	ページ			
地図表示設定	ハイウェイマップ	都市間高速 都市内高速	ハイウェイサテライト 都市高マップ			94	VIC S 設定	VICS経路探索	する				102			
	フロントワイド表示	ノースアップ ヘディングアップ	センター フロントワイド					文字情報	表示する(15秒)							
	スクロールモード		3 D					図形情報	表示する(10秒)							
	縮尺切替		リニア					渋滞情報	渋滞・混雑・不明							
	明るさ調整	昼 夜	中間 中間					VICSマーク	事象・規制 駐車場	表示する 表示する						
	カラー選択	昼 夜	クリア ディマー					VICS受信案内		ピーブ音						
	抜け道		表示する					VICSオートスケール		しない						
	走行軌跡		表示する					FMインフォメーション		自動表示する						
	ドライブスポットガイド		自動表示する					チューナー設定	ネット選局	する						
	ランドマークセレクト		(前の設定値のまま)					システム設定	ピーブ音	ON					104	
	ランドマークカスタマイズ		-						トークバック	する						
	オートリルート		する						ナビミュート	する						
	細街路探索		する						オープニング	標準						
	インテリジェントルート		する						メニュー背景	標準						
横付け探索		する			音声割込	しない										
曜日時間規制		する			再生画面	自動表示										
高速道路優先設定		標準			昼夜切替	スモールランプ										
新旧ルート比較		する			マップマッチング	(前の設定値のまま)										
カーブ案内		する			車速補正係数	(前の設定値のまま)										
分岐名称案内		する			3Dジャイロ	(前の設定値のまま)										
ハイウェイ分岐案内		表示する			車両情報設定	(前の設定値のまま)										
ハイウェイ入口案内		表示する			画面位置調整	X: 0、Y: 0										
ETC拡大図		表示しない			カメラ入力	しない										
一般道拡大図	交差点拡大図 レーンガイド	表示する 表示する			FMトランスミッター	する / 76.0MHz										
ルートガイド表示		しない			お気に入りジャンル	(前の設定値のまま)										
ルートスクロール		しない			警告表示画面	表示する										
残距離表示		経由地			システムの初期化	-										
目的地方向直線		表示しない														
到着予想時刻		自動														
方面看板		表示する														
レーン看板		表示する														

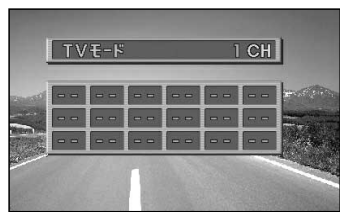
テレビを見る

走行中は、テレビの映像を見ることができません。

FMトランスミッターを設定すると、テレビの音声を車載のFMラジオで聞くことができます。(P.116ページ)

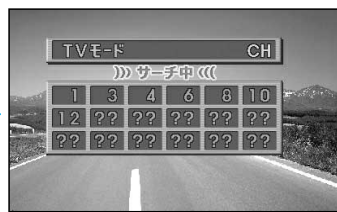
テレビ画面に切り替える

1 を押す



押すごとに切り替わります。
ナビ画面→テレビ画面→VTR画面
↑ (カメラ画面)

2 チャンネルを記憶させる



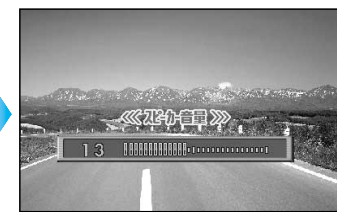
受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(オートメモリー P.110)

3 チャンネルを選ぶ



下記参照

4 音量を調整する



音が大きくなる
音が小さくなる

お知らせ

音量は、モード(ナビ、テレビ、VTR)ごとに記憶されます。
テレビの音声はモノラルです。
SOUND
⊖ を押して「サウンドOFF」にすると、テレビ(VTR/ビデオ)の音声は出力されません。(P.110)
カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ (P.106ページ)

チャンネルを選ぶ

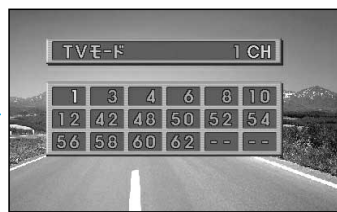
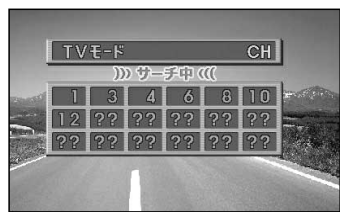
チャンネルを記憶させて選ぶ(オートメモリー)

1 チャンネルを探して記憶させる



を1秒以上押す、または を1秒以上倒す

受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(最大18局)



2 記憶されたチャンネルを選ぶ



を押す、または を倒す

チャンネルをひとつずつ選ぶ



を倒す

1チャンネルずつ切り替わります。(手動選局)

または



を1秒以上倒す

受信すると、止まります。(シーク選局)

チャンネルを数字の入力で選ぶ(ダイレクト選局)

10キーでチャンネル番号を入力する

入力したチャンネルに切り替わります。

お知らせ

記憶されたチャンネルは、操作するたびに更新されます。
電波状況により、映らない(画質が悪い)チャンネルが記憶されることもあります。
シーク選局時に、受信できるチャンネルが見つからないときは、1周してもとのチャンネルに戻ります。

本機の音声を一時的に消音する

本体操作のみ

SOUND を押す

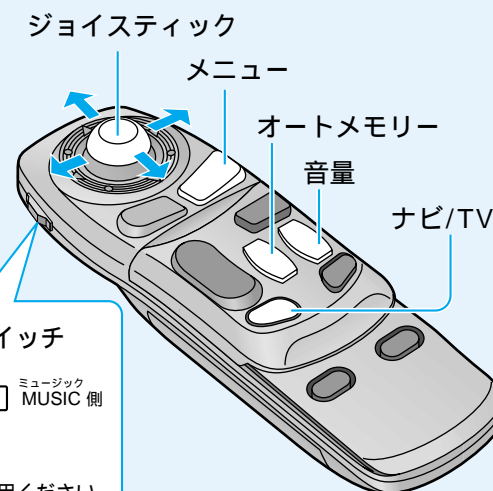


「サウンドOFF」と表示され、本機の音声が消音されます。再度押すと、解除されます。

お知らせ

カーナビゲーションの音声案内も、消音されます。
FMトランスミッターの音声も、消音されます。
音楽データ再生中は、再生が一時停止されます。

走行中は、テレビの映像は表示されません。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。
下画面は、走行中の画面例です。



操作切り替えスイッチ

ナビ/テレビ 側 MUSIC 側

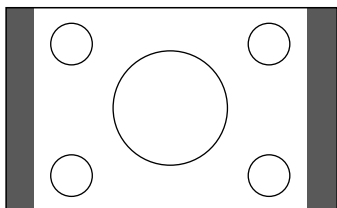
テレビを見るときは「NAVI/TV」側でご使用ください。

テレビを見る

画面の比率を 変える (アスペクト)

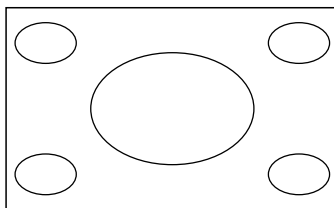
ビュー
ASPECT を押す

押すごとに切り替わります。
ノーマル



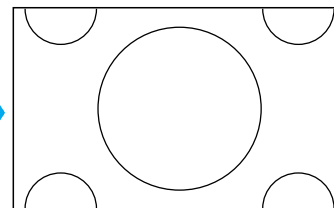
通常の4:3(横:縦)の画面。
左右が黒くなります。

フル



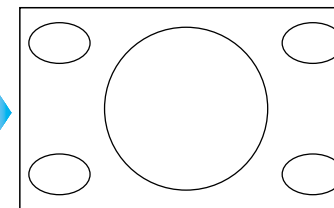
全体を横方向に伸ばした画面。
どの位置でも、伸ばす比率は
同じです。

ズーム



ノーマル画面の比率のまま、
左右に合わせて伸ばした画面。
上下が少しカットされます。

ジャスト



横方向に伸ばした画面。
両端に近いほど、伸ばす
比率が大きくなります。

お知らせ

選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。

明るさ/色の濃さ/ 色合いを調整する

1 **メニュー**
行き先 を押す

押すごとに切り替わります。

明るさ



「+」: 明るくなる
「-」: 暗くなる

2 ジョイスティックを左右
に動かして調整する

色の濃さ



「+」: 濃くなる
「-」: 薄くなる

色合い



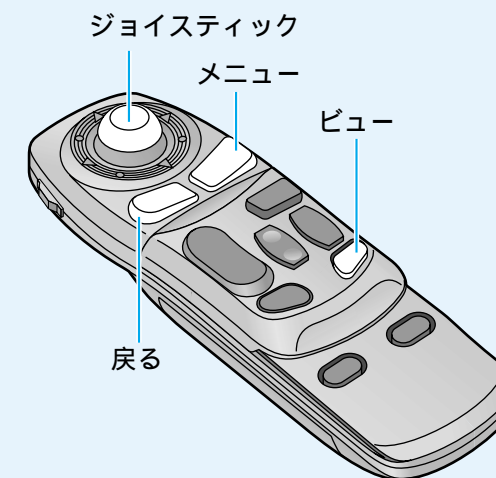
「+」: 赤色が濃くなる
「-」: 緑色が濃くなる

お知らせ

調整を終了するには、**戻る** を
押してください。
約10秒間何も操作しないと、
調整画面が消えます。

営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。

ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。



他の機器と接続して使う

車載用カメラに切り替える

準備

車載用カメラを接続してください。(☞取付説明書)
必ず「カメラ入力」を「する」に設定してください。(☞106ページ)

車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる



車載用カメラの映像が表示されます。

お知らせ

モードをカメラに切り替えたときも、表示されます。

DVDプレーヤーに切り替える

準備

DVDプレーヤーを接続してください。(☞取付説明書)

テレビを押して、VTR画面に切り替える



DVDなどの映像が表示されます。

お知らせ

本機に内蔵のスピーカーから出力される音声は、モノラルです。

VTR画面のアスペクト/明るさ/色の濃さ/色合いは、テレビ画面と同じになります。

走行中は、VTRの映像は表示されません。

2台目のモニターで楽しむ

準備

車載用テレビを接続してください。(☞取付説明書)

2台目のモニターには、本機のモニターと同じ映像が出力されます。

2台目のモニターの操作については、接続したモニターの取扱説明書をお読みください。



お知らせ

カメラの映像は、2台目のモニターに出力されません。

本機の音声をFMラジオで聞く (FMトランスミッター)

FMトランスミッターとは

本機の音声をFMラジオの電波として送信する機能です。車載用のFMラジオで本機の音声を聞くことができます。

FMラジオをONにし、周波数をFMトランスミッターの設定に合わせる

本機の音声が、FMラジオから出力されます。

FMトランスミッターの周波数：出荷時76.0 MHz

FMトランスミッターの周波数を変更するには ☞106ページ

お知らせ

FMトランスミッターの出力レベルは一定です。

- 音量調整は、ラジオ側で行ってください。
- 本機の音量を「0」にしても、FMトランスミッターからは音声は出力されません。

SOUND
を押して「サウンドOFF」にすると、FMトランスミッターから音声は出力されません。(☞112ページ)

FMトランスミッターから出力される音声について

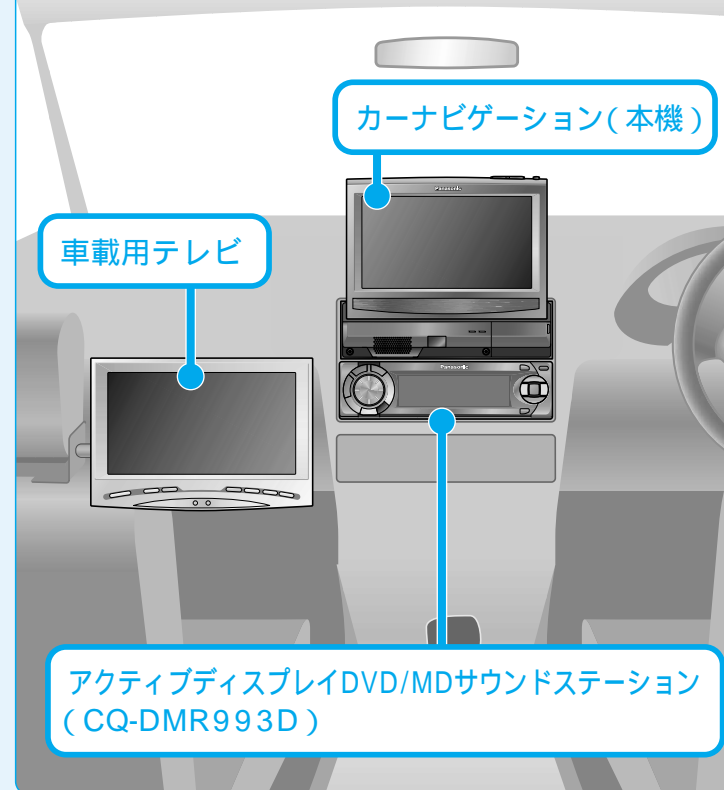
- ナビゲーション/テレビの音声はモノラルです。
- 音楽データ(MP3)/VTRの音声はステレオです。

システムアップについて

本機は、車載用テレビ、カーオーディオなどと接続して、手軽にAVNにシステムアップできます。

詳しくは、取付説明書および接続した機器の取扱説明書も併せてお読みください。

(AVN：オーディオ・ビジュアル・ナビゲーション)



SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカード（別売）について

データを記録するためのカードで、SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

本機では、必ず容量128 MB以下のものをお使いください。
本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使うことはできません。

お知らせ

12 cm CD1枚をMP3ファイルに変換すると、約64 MBになります。
音楽データを保存するには、64～128 MBのSDメモリーカードをお使いになる事をお奨めします。

大切なデータを保護するために

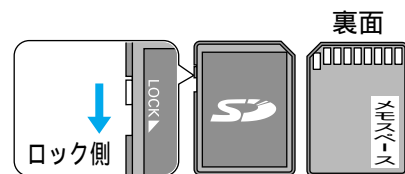
読み込み専用で使用するときには、書き込み禁止スイッチをロック側（LOCK）にすることをお奨めします。

通常使用するときには、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）をお使いください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。

SDメモリーカード（推奨品）

容量	品番 (Panasonic)
8 MB	RP-SD008
16 MB	RP-SD016
32 MB	RP-SD032
64 MB	RP-SD064
128 MB	RP-SD128



本機では、SDメモリーカードを使って以下のことができます

登録ポイント・ルート設定メモリー・軌跡メモリー・ドライブルートの保存
万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

地図画面の保存

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。（ザウルス：シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール）

パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙（オープニング画像、メニュー背景）として使うことができます。
パソコンソフト「Super Mapple^{スーパーマップル}・Digital^{デジタル}」の検索用データを利用して、施設を検索できます。

音楽データの保存

音楽データ（MP3）をHDDに保存して、再生することができます。

ランドマーク情報データの更新

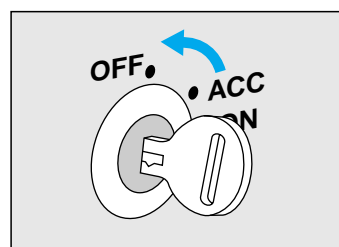
HD-naviダウンロードサイトからパソコンにダウンロードしたランドマーク情報データを本機にインストールして、ランドマーク情報データの更新ができます。

お知らせ

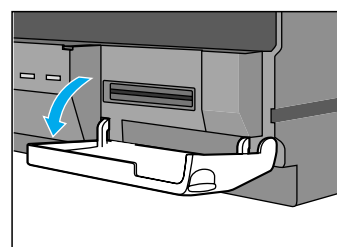
パソコンを使ってデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター（PCカードアダプター：BN-SDAAP3/USBリーダーライター：BN-SDCAP3）が別途必要です。
各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しく認識されない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。（☞134ページ）

SDメモリーカードを本機に入れる

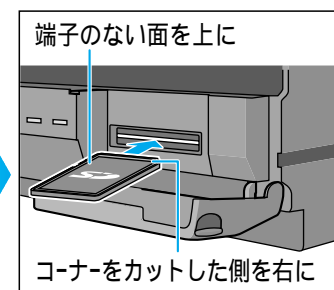
① 車のACCをOFFにする（エンジンを切る）



② ふたを開ける



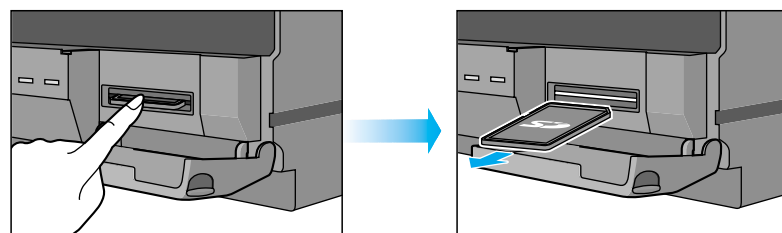
③ SDメモリーカードを奥まで挿入する



必ず、ふたを閉めてください。

取り出すには

SDメモリーカードの中央部を押す
本機の電源がOFFの状態で行ってください。



お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

HDDからSDメモリーカードに保存する

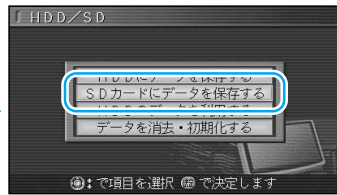
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

本機(HDD)の情報をSDメモリーカードに保存する

- 1 メニュー画面 **設定** から **HDD/SD** を選ぶ

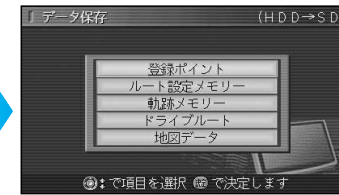


- 2 SDカードにデータを保存する **SDカードにデータを保存する** を選ぶ



データ保存 (HDD SD) 画面が表示されます。

データ保存 (HDD SD) 画面

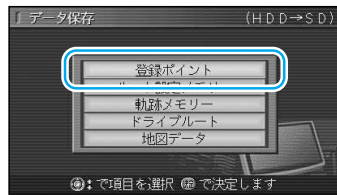


- 登録ポイント (☞下記)
- ルート設定メモリー (☞下記)
- 軌跡メモリー (☞122ページ)
- ドライブルート (☞122ページ)
- 地図データ (☞124ページ)

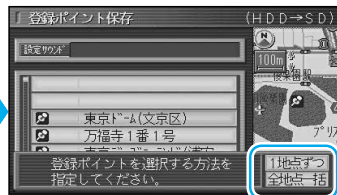
登録ポイントを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 データ保存(HDD SD)画面 (☞上記) から **登録ポイント** を選ぶ

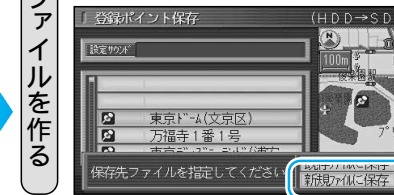


- 2 1地点ずつ 全地点一括のいずれかを選ぶ

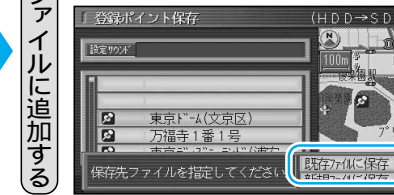


1地点だけ保存するとき **1地点ずつ** を選び、地点を選ぶ。
すべての地点を一括して保存するとき **全地点一括** を選ぶ。

- 3 **新規ファイルに保存** を選ぶ



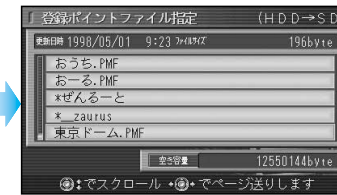
- 3 **既存ファイルに保存** を選ぶ



- 4 **ファイル名を入力し、完了** を選ぶ



- 4 リストから **地点ファイル** を選ぶ



お知らせ

ファイル名は、全角10文字(半角20文字)まで。
登録ポイントのファイルには自動的に拡張子(.PMF)が付きまます。

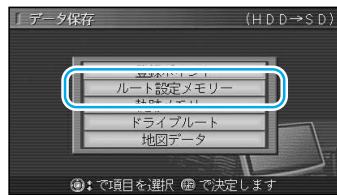
ファイルが正常に保存されたら、「ファイルに保存しました」と表示されます。

自宅やワンタッチ探索地点をSDメモリーカードに保存しても、普通の登録ポイントとして保存されまます。(自宅、ワンタッチ探索地点として保存されまます。)

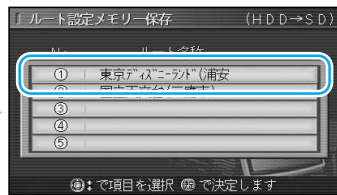
ルート設定メモリーを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 データ保存(HDD SD)画面 (☞上記) から **ルート設定メモリー** を選ぶ



- 2 保存したい **ルート設定メモリー** を選ぶ



- 3 **ファイル名を入力し、完了** を選ぶ



お知らせ

ファイル名は、全角10文字(半角20文字)まで。
ルート設定メモリーのファイルには自動的に拡張子(.RMF)が付きまます。

ファイルが正常に保存されたら、「ファイルに保存しました」と表示されます。

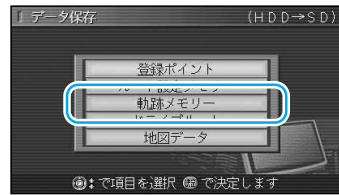
HDDからSDメモリーカードに保存する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

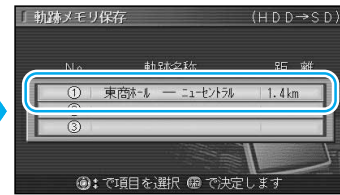
軌跡メモリーを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

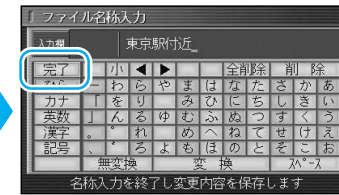
- 1 データ保存(HDD SD)画面 (☞120ページ) から
軌跡メモリー を選ぶ



- 2 保存したい
軌跡メモリーを選ぶ



- 3 ファイル名を入力し、**完了** を選ぶ



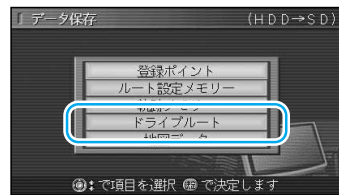
お知らせ

ファイル名は、全角10文字 (半角20文字) まで。
軌跡メモリーのファイルには自動的に拡張子 (.SMF) が付きます。
ファイルが正常に保存されたら、「ファイルに保存しました」と表示されます。

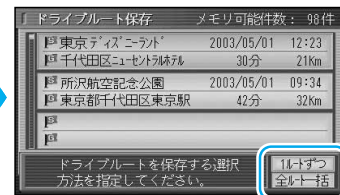
ドライブルートを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 データ保存(HDD SD)画面 (☞120ページ) から
ドライブルート を選ぶ

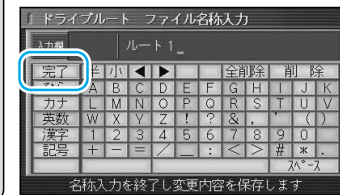


- 2 **1ルートずつ** / **全ルート一括** のいずれかを選ぶ



1ルートだけ保存するとき
1ルートずつ を選び、
ドライブルートを選ぶ。
すべてのドライブルートを
一括して保存するとき
全ルート一括 を選ぶ。

- 3 ファイル名を入力し、**完了** を選ぶ



選んだドライブルートが、
入力したファイル名で
保存されます。

- 3 フォルダ名を入力し、**完了** を選ぶ



入力した名称のフォルダが
作られ、すべてのドライ
ブルートがその中に保存され
ます。各ドライブルートの
ファイル名は、出発地と
目的地の名称になります。

お知らせ

ファイル/フォルダ名は、全角10文字 (半角20文字) まで。
ドライブルートのファイルには自動的に拡張子 (.DRS) が付きます。
ファイルが正常に保存されたら、「ファイルに保存しました」と表示されます。
全ルート一括で保存したフォルダに、別途ドライブルートを追加できません。

HDDからSDメモリーカードに保存する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

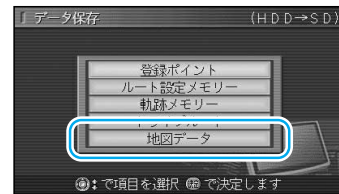
地図画面を保存する

地図画面(408×240ドット)をJPEGファイルとしてSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA(ザウルスなど)で見ることができます。

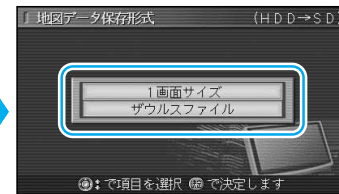
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

1 データ保存(HDD→SD)画面(☞120ページ)から

「地図データ」を選ぶ



2 画像の種類を選ぶ



地図が表示されます。

「1画面サイズ」

パソコンなどで見ることができます。

「ザウルスファイル」

ザウルスで見ることができます。

SDメモリーカードの「_ZAURUS」フォルダの中に保存されます。

3 場所を選んで、

「決定」を押す



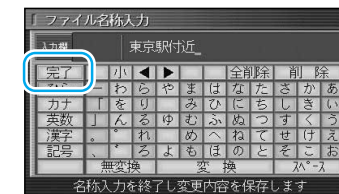
縮尺切替、地図スクロール、地図回転ができます。

「1画面サイズ」を選んだときは、地図の傾きも変更されます。

4 「確認」を選ぶ



5 ファイル名を入力し、完了を選ぶ



お知らせ

保存できる地図画面は、スタンダードマップとドライビングマップのみです。

10 m～25 m縮尺のドライビングマップの建物の形は、一部保存できない場合があります。

地図上のルート表示、登録ポイント、自車マークも画像として保存されます。「1画面サイズ」を選んだときは、VICSレベル3情報も画像として保存されます。

保存した地図をザウルスで見るときは、「フォトメモリー」で表示してください。(地図ビューアーで見るとはできません。)

詳しくは、ザウルスの取扱説明書をご覧ください。

ファイル名には制限があります。

1画面サイズ：
全角10文字(半角20文字)まで
ザウルスファイル：
半角英数8文字まで

地図画面ファイルには自動的に拡張子(.jpg)が付きます。

ファイルが正常に保存されたら、「.jpgで保存しました」と表示されます。

SDメモリーカードからHDDに保存する

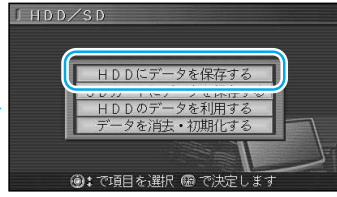
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードの情報を本機(HDD)に保存する

1 メニュー画面「設定」から「HDD/SD」を選ぶ

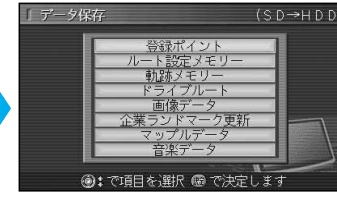


2 HDDにデータを保存するを選ぶ



データ保存 (SD HDD) 画面が表示されます。

データ保存 (SD HDD) 画面



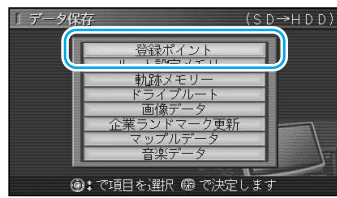
- 登録ポイント (☞下記)
- ルート設定メモリー (☞下記)
- 軌跡メモリー (☞下記)
- ドライブルート (☞128ページ)
- 画像データ (☞128ページ)
- 企業ランドマーク更新 (☞130ページ)
- マップルデータ (☞130ページ)
- 音楽データ (☞137ページ)

登録ポイントを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

1 データ保存 (SD HDD) 画面 (☞上記) から

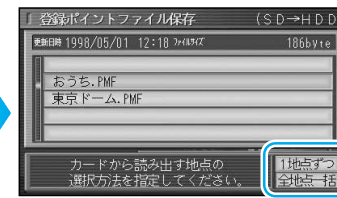
「登録ポイント」を選ぶ



2 リストから地点ファイルを選ぶ



3 「1地点ずつ」 「全地点一括」のいずれかを選ぶ



ファイルの中の1地点だけを保存するとき
「1地点ずつ」を選び、保存する地点を選ぶ。

ファイルの中のすべての地点を保存するとき
「全地点一括」を選ぶ。

お知らせ

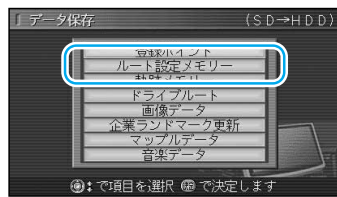
すでに登録されている登録ポイントをSDメモリーカードから保存すると、同じ地点に登録ポイントが複数あることになります。不要な場合は消去してください。(☞72ページ)
保存する登録ポイントと本機の登録ポイントの合計が200を超える場合は保存できません。本機の登録ポイントを必要に応じて消去してください。(☞72ページ)

ルート設定メモリーを保存する

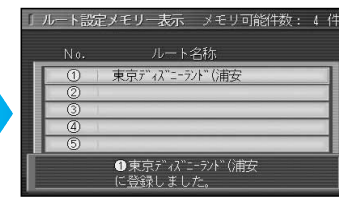
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

1 データ保存 (SD HDD) 画面 (☞上記) から

「ルート設定メモリー」を選ぶ



2 リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ



選択したルート設定メモリーが本機にコピーされます。

お知らせ

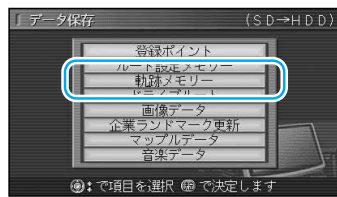
ルート設定メモリーが本機に5件ある場合、SDメモリーカードから保存できません。必要に応じて、本機からルート設定メモリーを消去してください。(☞76ページ)

軌跡メモリーを保存する

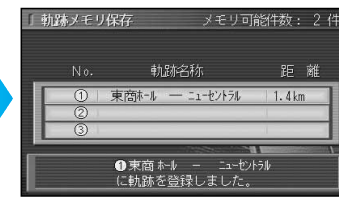
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

1 データ保存 (SD HDD) 画面 (☞上記) から

「軌跡メモリー」を選ぶ



2 リストから軌跡メモリーのファイルを選ぶ



選択した軌跡メモリーが本機にコピーされます。

お知らせ

軌跡メモリーが本機に3件ある場合、SDメモリーカードから保存できません。必要に応じて、本機から軌跡メモリーを消去してください。(☞78ページ)

SDメモリーカードからHDDに保存する

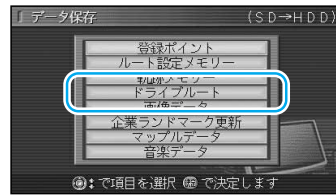
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

ドライブルートを保存する

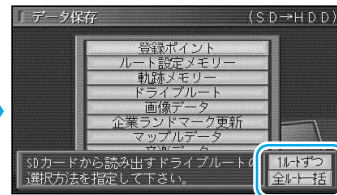
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

① データ保存 (SD → HDD) 画面 (126ページ) から

「ドライブルート」を選ぶ



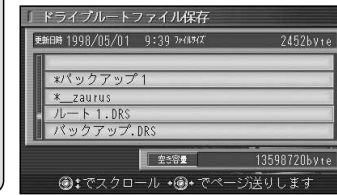
② 「1ルートずつ」/「全ルート一括」のいずれかを選ぶ



1ルートだけを保存するとき「1ルートずつ」を選ぶ。

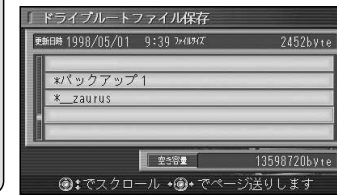
選んだフォルダ内のすべてのドライブルートを保存するとき「全ルート一括」を選ぶ。

③ リストからドライブルートのファイルを選ぶ



1ルートずつ

③ リストからドライブルートのフォルダを選ぶ



全ルート一括

お知らせ

ドライブルートが本機に100件ある場合、SDメモリーカードから保存できません。必要に応じて、本機からドライブルートを消去してください。(80ページ)

全ルート一括で保存する場合、SDメモリーカードから保存するドライブルートと本機のドライブルートの合計が100件を超えた時点で保存を中止します。

画像データを保存する

HDDに保存した画像データは、オープニング画面やメニュー画面の背景として利用できます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

保存した画像データを利用するには (132ページ)

準備

① パソコンで画像データを作る

- 画像データは、以下の条件で作ってください。
- ・408×240ドットのみ (フォトレタッチソフトなどで、サイズを調整してください。)
 - ・50 kB以内
 - ・JPEG形式 (拡張子.JPG)
 - ・ファイル名255文字まで (全角の場合127文字まで)

② SDメモリーカードに画像データを保存する

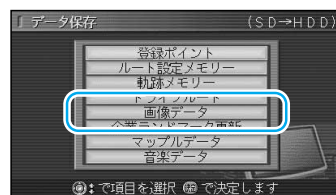
保存後、SDメモリーカードを本機に挿入してください。

画像データの使用例 (メニュー背景)

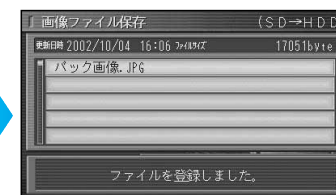
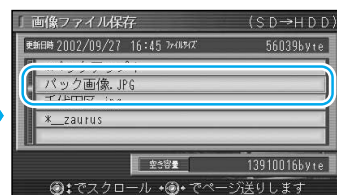


① データ保存 (SD → HDD) 画面 (126ページ) から

「画像データ」を選ぶ



② リストから画像ファイルを選ぶ



選択した画像データが本機にコピーされます。

SDメモリーカードからHDDに保存する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

企業ランドマークを更新する

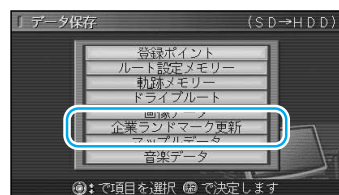
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

HD-naviダウンロードサイトにアップロード予定の「ランドマーク情報データ」を使うと、店舗の新規出店、閉店に対応して、ランドマーク情報（マークのデザイン・位置情報など）が更新されます。

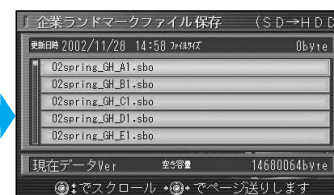
準備 ランドマーク情報データをSDメモリーカードに保存してください。

1 データ保存(SD HDD)画面 (☞126ページ) から

企業ランドマーク更新 を選ぶ



2 リストから
ランドマーク情報データ
を選ぶ



ランドマークの情報が更新されます。

お知らせ

CN-HD9000シリーズ用のランドマーク情報データを、本機で使うことはできません。左記のファイル名は一例です。実際にアップロードされるランドマーク情報データは、左記のものと異なる場合があります。地図上で更新されたランドマークは、検索データには反映されません。

企業ランドマーク：
ENEOS、など、企業を表すランドマーク

マップルデータを保存する

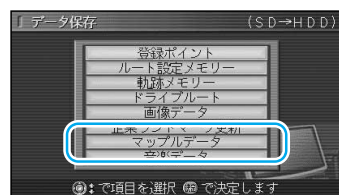
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

保存したマップルデータを利用するには(☞132ページ)

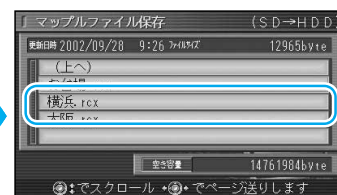
準備 マップルデータをSDメモリーカードに保存してください。

1 データ保存(SD HDD)画面 (☞126ページ) から

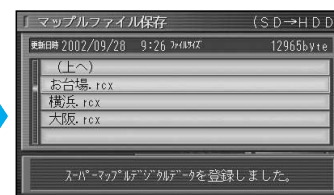
マップルデータ を選ぶ



2 リストから
マップルデータを選ぶ



マップルデータ：カスタム情報交換ファイル(拡張子.rcx)



選択したマップルデータが本機にコピーされます。

マップルデータとは

市販のパソコンソフト「Super Mapple・Digital Ver. 3 (発売元:昭文社)」を使ってインターネットのサイトからダウンロードしたガイド情報データのことで、本機は、このデータをもとに施設を検索できます。

お知らせ

市販のパソコンソフト「Super Mapple・Digital (Ver.3以降)」が別途必要です。Super Mapple・Digitalの取扱説明書も併せてご覧ください。

マップルデータの作りかた

- 1 パソコンを使ってSuper Mapple・Digitalからガイド情報データをダウンロードする
- 2 ダウンロードしたガイド情報データ(カスタム情報)を、カスタム情報交換ファイル(マップルデータ)に変換し、エクスポート(保存)する
- 3 保存したマップルデータをSDメモリーカードに保存する
データ保存後、SDメモリーカードを本機に挿入してください。

次のようなマップルデータは、本機では読み込むことができません。

- パスワードが設定されているデータ
- 容量が1.5 MB以上あるデータ
- 500件以上のジャンル(フォルダ)が入っているデータ
- 1000件以上の施設情報が入っているデータ

マップルデータ内の直線、四角、楕円、折れ線、アイコン、画像などの情報は、本機に表示できません。特に、パソコンで編集されたマップルデータを使うときは、これらの点を考慮してください。

SDメモリーカードからHDDに保存するメモリーカード

HDDに保存したデータを利用する

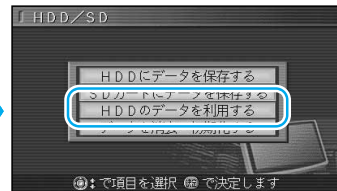
画像データを利用する

HDDに保存した画像データを、オープニング画面やメニュー画面の背景として利用できます。

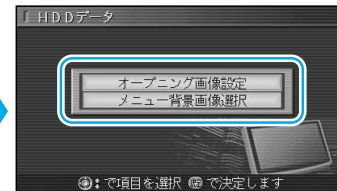
- ① メニュー画面 **設定** から **HDD/SD** を選ぶ



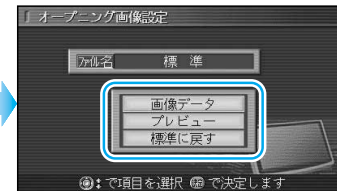
- ② HDDのデータを利用するを選ぶ



- ③ オープニング画像設定 または メニュー背景画像選択 を選ぶ



- ④ 画像データ を選ぶ



本機に保存された画像が、オープニング画面/メニュー背景に設定されます。

画像データが複数ある場合は、起動するたびに画面が変わります。

プレビュー を選ぶと、表示される画像を確認できます。

画像データが複数ある場合は、ジョイスティックで画像が切り替わります。

標準に戻す を選ぶと、購入時の画面に戻ります。

設定を終了するには

現在地 を押す

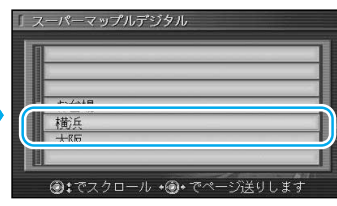
お知らせ

メニュー画面 **設定** から、**ユーザー設定** **システム設定** **オープニング** (**メニュー背景**) を選んでも設定できます。

- ① メニュー画面 **行き先** から **スーパーマップルデジタル** を選ぶ

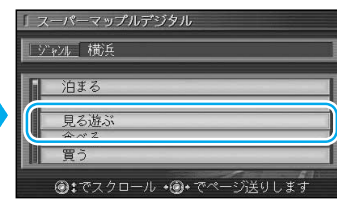


- ② エリアを選ぶ
例) 横浜

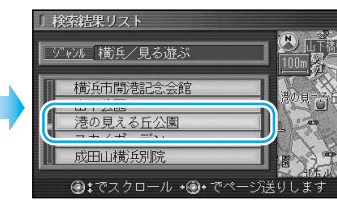


メニューの内容は、マップルデータによって異なります。

- ③ ジャンルを選ぶ
例) 見る遊ぶ



- ④ 施設を選ぶ
例) 港の見える丘公園



地図が表示されます。

- ⑤ **行き先設定** を選ぶ



ルート探索を開始します。

マップルデータを利用する

HDDに保存したマップルデータを利用して、行き先を探せます。

データを消去・初期化する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。
消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。十分確認したうえで行ってください。

ハードディスク内のファイルを消去する

- メニュー画面 **設定** から **HDD/SD** を選ぶ
- データを消去・初期化する** を選ぶ
- HDDファイル消去** を選ぶ
- ファイルの種類を選ぶ**
- 消去したいファイルを選ぶ
- 確認** を選ぶ

ファイルが消去されます。

SDメモリーカード内のファイルを消去する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- メニュー画面 **設定** から **HDD/SD** を選ぶ
- データを消去・初期化する** を選ぶ
- SDカードファイル消去** を選ぶ
- 消去したいファイルを選ぶ
- 確認** を選ぶ

ファイルが消去されます。

お知らせ

登録ポイントの保存ファイルを消去すると、そのファイルの中に保存されていた登録ポイントはすべて消去されます。(登録ポイントごとには消去できません。)

SDメモリーカードを初期化する

- メニュー画面 **設定** から **HDD/SD** を選ぶ
- データを消去・初期化する** を選ぶ
- SDカードの初期化** を選ぶ
- 確認** を選ぶ

初期化が完了します。

お知らせ

本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。そのときは、本機で初期化してから使用してください。初期化すると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

MP3ファイル作成時の留意点

MP3 (エムピースリー) とは

MPEG 1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

MPEG2 Audio Layer 3 LSF、MP3i、MP3 PROは、本機で再生できません。
WMA形式の音楽ファイルは、本機で再生できません。

音楽データをMP3ファイルにエンコード (変換) するときは

サンプリング周波数 : 「44.1 kHz」に設定してください。
ビットレート : 「128 kbps以上」の「固定」に設定してください。推奨
可変ビットレート (VBR) で記録されたファイルは、再生できません。
再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。
詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

MP3ファイルには、必ず拡張子「.MP3」を付けてください

「.MP3」以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合は、ファイルの本機に保存できません。

MP3ファイル以外のデータには、拡張子「.MP3」を付けないでください

MP3ファイル以外のデータに拡張子「.MP3」を付けて本機に保存しても、本機では再生できません。

プレイリスト機能には対応しておりません

本機では、ファイル/フォルダを50音順に並べ替えて再生されます。
ファイル名/フォルダ名の頭に「01」～「99」などと入力することで、順番を設定できます。

ファイル数/フォルダ数/容量の制限について

フォルダの階層数 : 8階層
ファイル/フォルダ数 : 1フォルダにつき、ファイルとフォルダの合計が99まで
容量 : 約900MBまで (1曲4.5 MB として、約200曲)
ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHzでエンコードした場合、おおよその目安です。

文字の表示上の制限について

対応文字形式 : JIS形式 (漢字は第1水準まで)
ファイル名/フォルダ名 : 半角26文字 (全角13文字) まで (拡張子含まず)
ID3 Tag : アルバム名 / タイトル名 / アーティスト名それぞれ半角30文字 (全角15文字) まで

ID3 Tagについて

本機では、ID3 Tag Ver.1.x、ID3 Tag Ver. 2.xに対応しています。
アルバム名 / タイトル名 / アーティスト名を表示できます。

著作権について

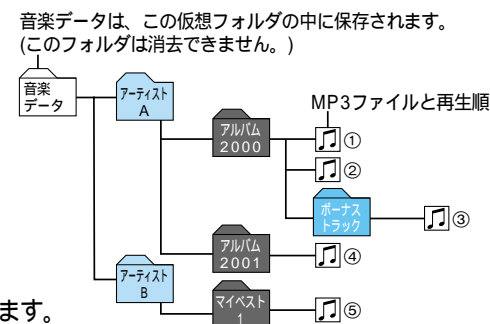
音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製 (録音) 配付、配信することは著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

お知らせ

本機にはMP3エンコーダソフトは付属されておりません。
フォルダの中にMP3ファイルがない場合でも、本機ではひとつのフォルダとして数えます。
使用したSDメモリーカードリーダー/ライターの相性によって正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。
使用したエンコーダソフトの種類やバージョンによっては、本機で再生できない場合があります。

音楽データ階層構造 (概念図)

本機は、音楽データ (MP3ファイル) を、フォルダ (階層) にまとめて保存できます。保存された音楽データは、右図のような順番で再生されます。

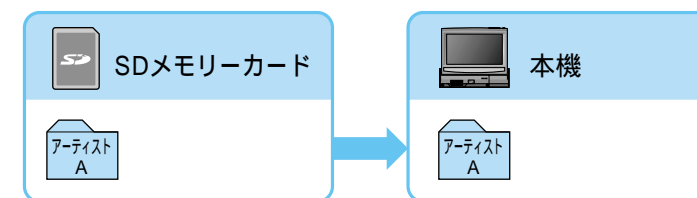


ミュージックリスト (再生順) は、50音順に並び替わります。

音楽データの保存について

新しいフォルダを作るには

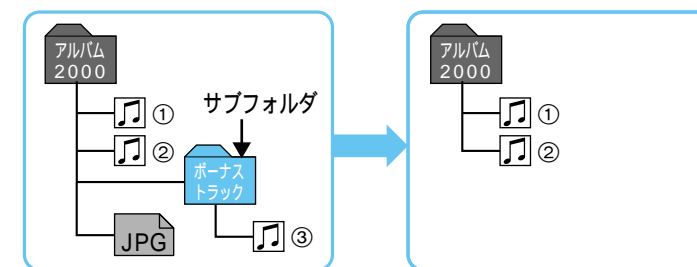
ファイルなどが何も入っていないフォルダを本機に保存する。



フォルダ内の音楽データをすべて保存するには

音楽データの入ったフォルダを本機に保存する。

サブフォルダは保存されません。
音楽データ以外のファイルは、保存されません。



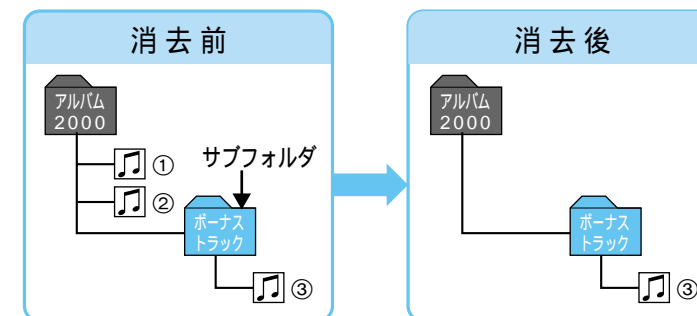
音楽データを1ファイルだけ保存するには

音楽データを選んで、本機に保存する。



音楽データの消去について

消去するフォルダ内にサブフォルダがある場合は、サブフォルダ以下の階層は消去されません。
直下の階層のファイル (①②) のみが消去されます。



音楽データを保存する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

音楽データの保存/消去については、「MP3ファイル作成時の留意点」も併せてご覧ください。
(136ページ)

保存は、メニュー画面 **設定** **HDD/SD** **HDDにデータを保存する** **音楽データ**、
消去は、メニュー画面 **設定** **HDD/SD** **データを消去・初期化する** **HDDファイル消去** **音楽データ** でもできます。

音楽データを保存する

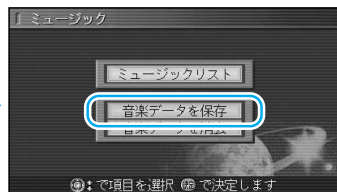
MP3の音楽データを本機に保存できます。
アルバム別やアーティスト別など、用途に応じてフォルダにまとめることもできます。

準備 パソコンなどで、音楽データ（MP3ファイル）をSDメモリーカードに保存し、本機に挿入してください。

1 メニュー画面 **情報** から **ミュージック** を選ぶ

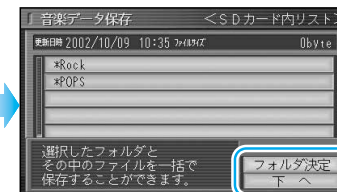
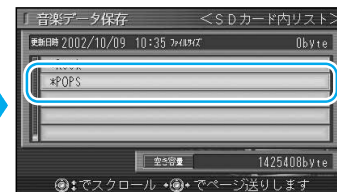


2 **音楽データを保存** を選ぶ



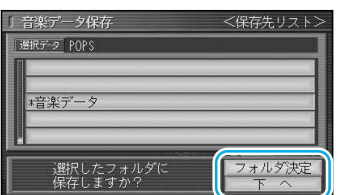
SDメモリーカード内のフォルダおよび音楽データファイルのリストが表示されます。

3 保存するフォルダまたは音楽データファイルを選ぶ（フォルダを選んだ場合のみ）



フォルダ・フォルダ内の音楽データをすべて保存するとき **フォルダを選び**、**フォルダ決定** を選ぶ。
下の階層を表示するとき **フォルダを選び**、**下へ** を選ぶ。

4 保存先のフォルダを選ぶ



選んだフォルダに保存するとき **フォルダ決定** を選ぶ。
下の階層を表示するとき **フォルダを選び**、**下へ** を選ぶ。

お知らせ

保存する音楽データの容量によっては、本機に保存できない場合があります。保存する前に、本機のハードディスクの使用状況を確認してください。(18ページ)

音楽データの保存には、数分かかることがあります。

1曲だけ保存するときは、保存完了の割合を示すバーが動かない場合がありますが、故障ではありません。

保存中に、車のACCをOFFにすると、正常に保存されません。保存された音楽データを消去し、保存しなおしてください。

本機に保存された音楽データを、他の機器や、本機のHDD内の他のフォルダに移動・コピーできません。マスターのMP3ファイルは、パソコンなどに保存しておくことをお勧めします。

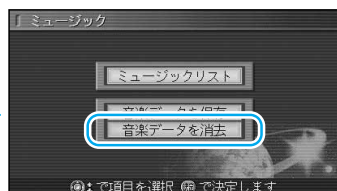
音楽データを消去する

消去した音楽データは、もとに戻せません。
十分確認したうえで行ってください。

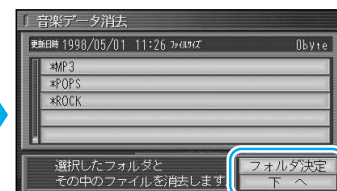
1 メニュー画面 **情報** から **ミュージック** を選ぶ



2 **音楽データを消去** を選ぶ

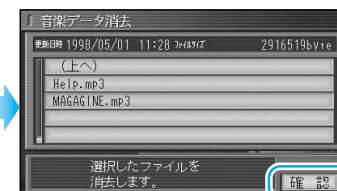


3 消去したいファイル/フォルダを選ぶ



選んだフォルダを消去するとき **フォルダ決定** を選ぶ。
下の階層を表示するとき **フォルダを選び**、**下へ** を選ぶ。

4 **確認** を選ぶ



フォルダの消去について

選んだフォルダ内にサブフォルダとファイルがある場合は、直下の階層のファイルがすべて消去されます。サブフォルダと、そのフォルダ内のファイルおよび選んだフォルダそのものは消去されません。

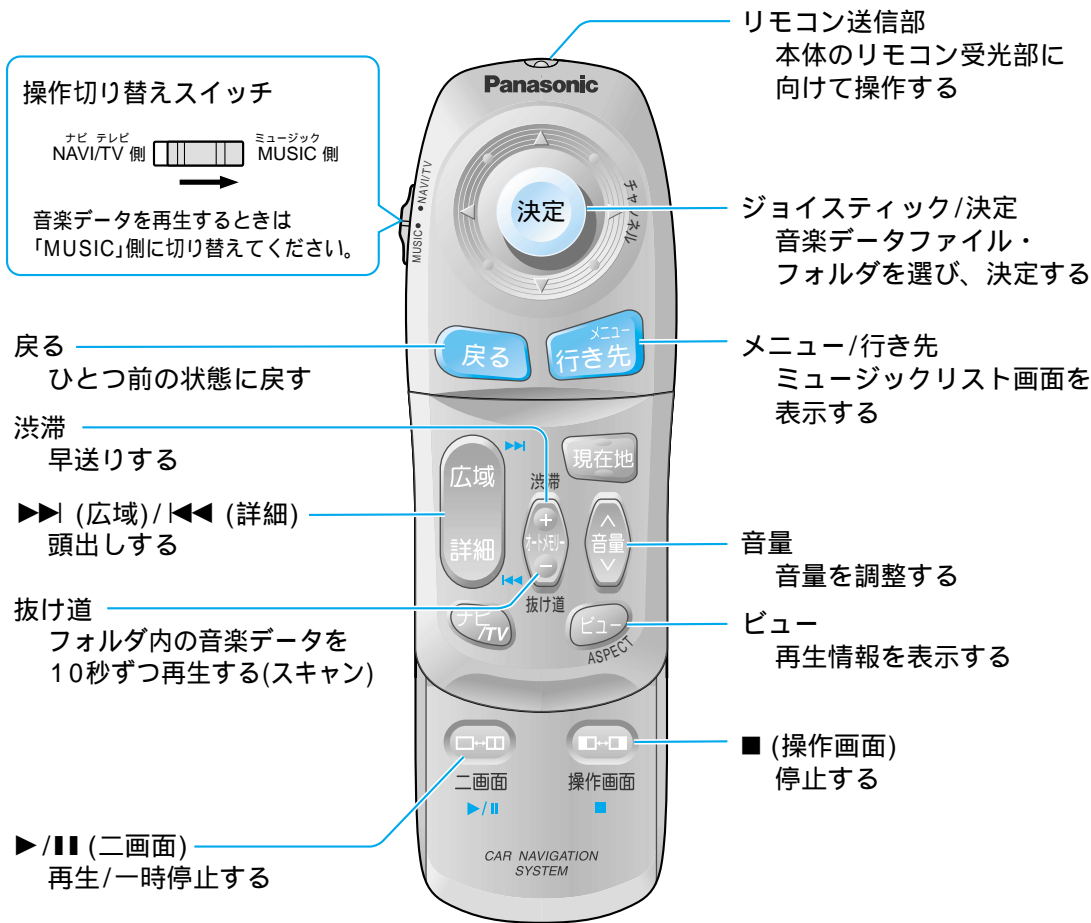
サブフォルダがない場合は、選んだフォルダとその中のファイルをすべて削除します。

音楽データを再生する

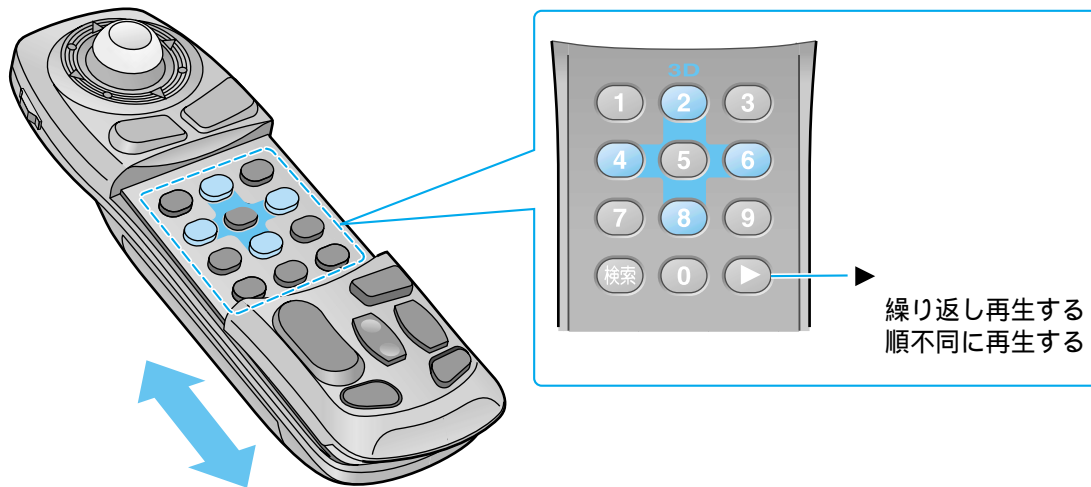
ナビ画面を表示させて再生してください。

FMトランスミッターを設定すると、車載のFMラジオで音楽データを聞くことができます。(☞116ページ)
外部音声入力端子搭載のカーステレオなどと接続すると、よりクリアなサウンドを楽しむことができます。

各部のなまえとはたらき (音楽データ再生時)



スライドカバーを開けると



ナビ画面表示中に音楽データを再生する

準備 音楽データ (MP3ファイル) をHDDに保存してください。(☞138ページ)
操作切替スイッチを「MUSIC」側に切り替えてください。

ナビ画面表示中に

☐◻ を押す
二画面



全曲を再生します。

再生情報 (再生画面)

約10秒間経過したら、自動的に消去されます。
再生情報は、常時表示させることもできます。(☞104ページ)

- ▶ : 再生中
- ◀◀ : 一時停止中
- ▶▶ : 早送り中
- : 停止中
- ALL : 全曲リピート
- ◀ : フォルダ内リピート
- ▶ : 1曲リピート
- RANDOM : ランダム
- SCAN : スキャン



曲番号 曲のタイトル(ID3 Tagのタイトル名) 再生経過時間
ID3 Tagがなければ、ファイル名が表示されます。

再生情報を表示するには、☐◻ を押す

お知らせ

音楽データは、50音順で再生されます。

SOUND
☐ を押して「サウンドOFF」にすると、
音楽データの音声は消音されます。
再生も、一時停止されます。(☞112ページ)

音楽データ再生中は、ナビゲーションの音声案内はされません。音声割込する/しないの設定ができます。(☞104ページ)
モニターを収納した状態でも、音楽データを再生できます。

基本操作

- 一時停止する**
再生中に
☐◻ を押す
二画面
- 早送りする**
再生中に
▶▶ を押す
早戻しはできません。
- 停止する**
再生中に
■ を押す
操作画面
- 頭出しする**
再生中に
広域/詳細 を押す

もう一度再生するには
一時停止・早送り・停止中に、☐◻ を押す
二画面

サブメニューから再生する

現在地画面で (決定) を押し、サブメニューを表示させ、

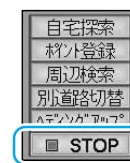
▶ PLAY を選ぶ



再生が始まります。

停止するには

サブメニューから、
■ STOP を選ぶ



音楽データを再生する

ファイルを指定して再生する

1 を押す



ミュージックリストが表示されます。

2 フォルダまたはファイルを選ぶ



フォルダを選んだ場合
フォルダ内の曲のリストが表示されます。
ファイルを選んだ場合
選んだ曲が再生されます。

ひとつ前の階層のフォルダに戻るには

を押す

ファイルの詳細情報(ID3 Tag)を見るには(下記)

を倒す

お知らせ

再生中のファイルには、「」が表示されます。
ミュージックリスト表示中、ナビゲーションの音声案内は行いません。
メニュー画面「情報」から「ミュージック」、「ミュージックリスト」を選んでも、ミュージックリストが表示されます。

ファイルの詳細情報を見る

ミュージックリストからファイルを選んで、

を倒す



選んだファイルに詳細情報 (ID3 Tagのタイトル名・アーティスト名・アルバム名) があれば、表示されます。

詳細情報を消去するには

を押す

ミュージックリストに戻ります。

いろいろな再生

リピート
ランダム
スキャン

繰り返し再生する(リピート)/順不同に再生する(ランダム)

再生中に を押す



押すごとに切り替わります。

- : 全ファイルを繰り返し再生します。(全曲リピート)
- : 再生中のフォルダ内のファイルを繰り返し再生します。(フォルダ内リピート)
- : 再生中のファイルを繰り返し再生します。(1曲リピート)
- : 再生中のフォルダ内のファイルを順不同に再生します。(ランダム)

ファイルを探す(スキャン)

再生中に を押す



SCAN: 再生中のフォルダ内のファイルを、約10秒ずつ再生します。一周すると、もとのファイルの先頭に戻ります。